22年3月期　上半期業績総括

代表取締役
執行役員　社長　最高執行責任者
谷原　徹

2021年10月29日

Copyright © SCSK Corporation

22年3月期　上半期決算　連結業績サマリー

SCSK

（単位：億円）

	21年3月期	22年3月期	増減額	増減率
売上高	1,897	**2,000**	102	5.4%
営業利益	212	**225**	13	6.5%
営業利益率	11.2%	**11.3%**	0.1%	
親会社の所有者に帰属する四半期利益	148	**157**	9	6.2%
受注高	1,799	**1,949**	150	8.3%
受注残高	1,373	**1,581**	208	15.2%

Copyright © SCSK Corporation

業績概要

◆上半期業績として売上・営業利益共に過去最高

◆事業投資関連の費用増をカバーした上で収益性を向上

◆受注高、受注残高も一層の増加

Copyright © SCSK Corporation

22年3月期　上半期決算　通期連結業績予想

SCSK

期初予想から変更無し

（単位：億円）

	21年3月期 実績(A)	22年3月期 予想(B)	増減額 (B-A)	増減率
売上高	3,968	**4,200**	231	5.8%
営業利益	458	**480**	21	4.6%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	334	**340**	5	1.7%

Copyright © SCSK Corporation

中期経営計画（21年3月期～23年3月期）

SCSK

■ 3つの基本戦略と経営基盤強化により、グローバルベースで事業を拡大

事業革新

業務プロセスと顧客接点の革新で**競争優位を確立**

投資額400億円

人財投資

高度化・多様化・拡充で**事業成長を加速**

投資額100億円

DX事業化

顧客・異業種・グローバル共創により**新たな事業を創出**

投資額500億円

【経営基盤強化】

- **グループ総合力強化**（組織間連携の推進）
- **人を活かす経営の推進**
- **共創の企業文化づくり**

経営指標

売上高	営業利益率	ROE
5,000億円以上	10.0%～12.0%	15%以上

□ 資本効率性指標 ： 中期経営計画期間のROIC維持目標レベル：10~12%

Copyright © SCSK Corporation

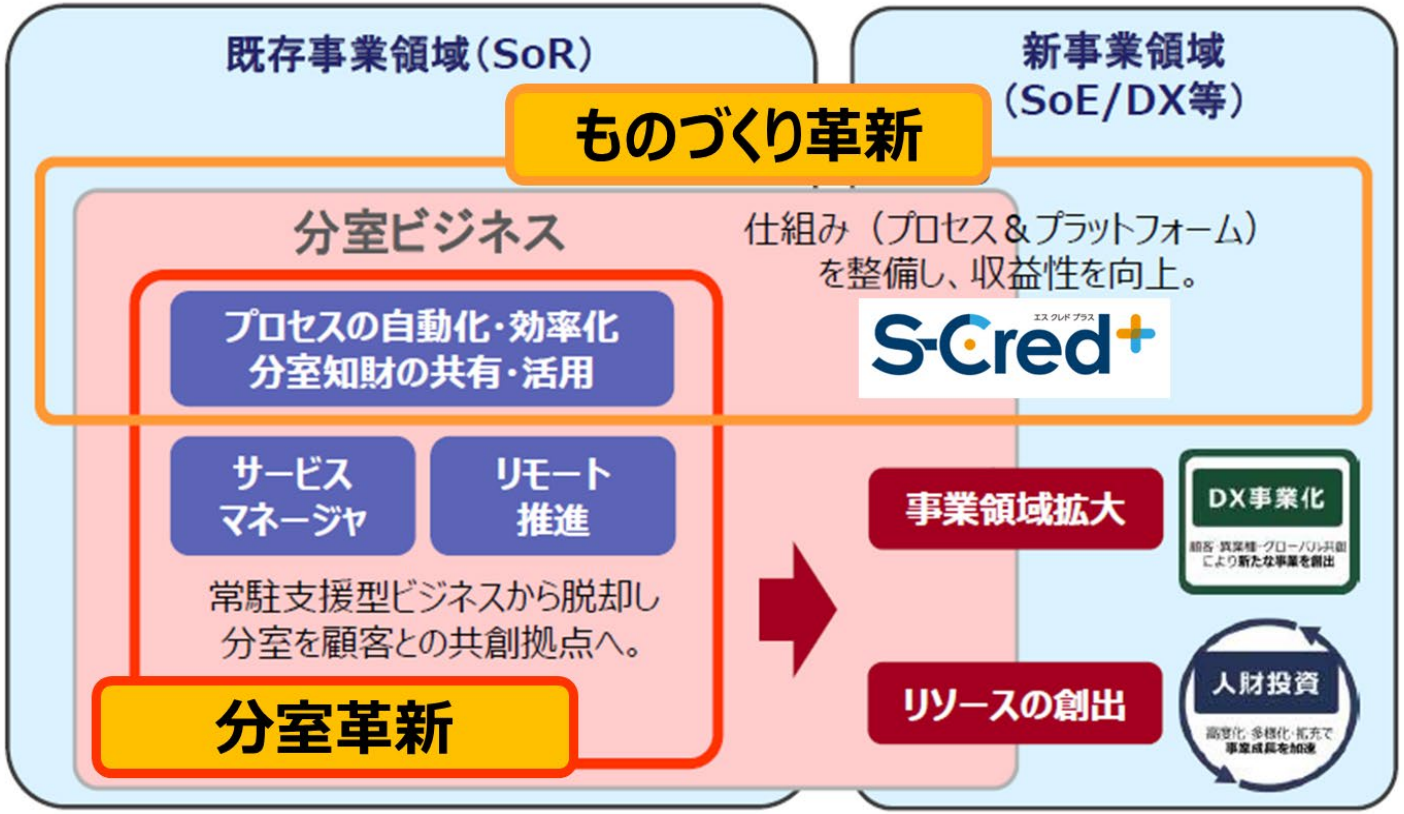
基本戦略　事業革新

SCSK

事業革新

- 業務プロセス　：高生産性を実現する「ものづくり革新」
- 顧客接点　　：顧客との価値共創型へ転換する「“分室”革新」

■分室革新とものづくり革新の位置づけ



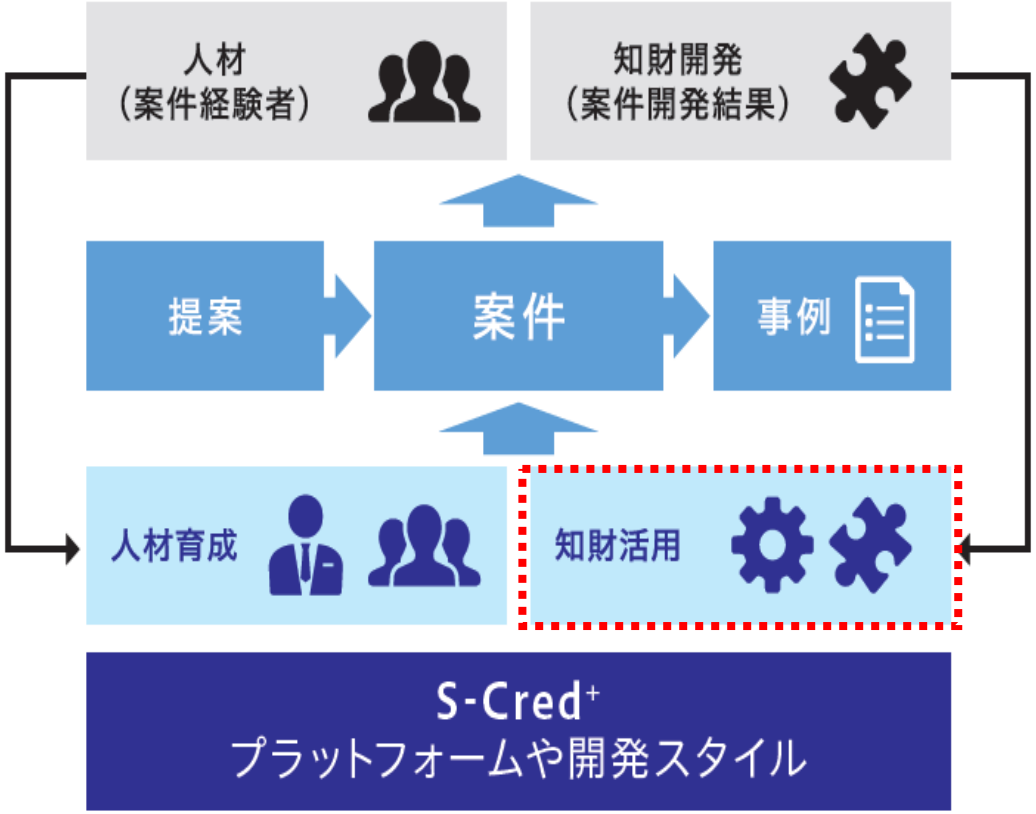
Copyright © SCSK Corporation

基本戦略　事業革新（ものづくり革新）

SCSK

＜ものづくり革新＞

ものづくり革新の全体像



- S-Cred+活用促進

  （受注件数：　前年度　54件　→　今年度9月末　**38件**）

- 知財活用の促進と成功事例の展開

※S-Cred+プラットフォームに搭載されるSCSK独自のローコード開発ツール

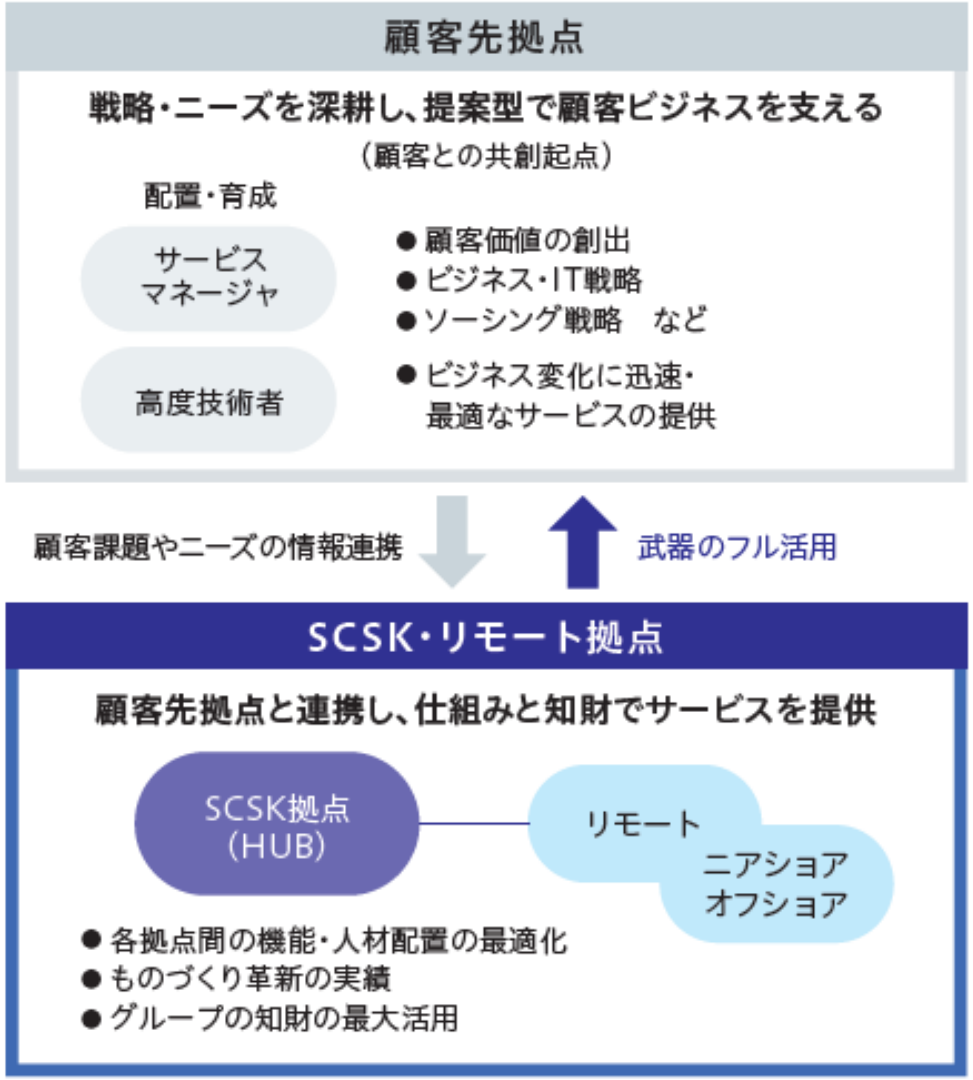
Copyright © SCSK Corporation

基本戦略　事業革新（“分室”革新）

SCSK

＜“分室”革新＞

“分室”革新の全体像



- 顧客接点強化

サービス提案力強化に向けた「サービスマネージャ」育成
（前年度　30名　→　**今年度約90名に**　→　来期　150名）

- 分室の“ものづくり革新”

・SE+、S-Cred+の適用による標準化、効率化推進
・グループ知財の活用
・リモート化、ニアショア、オフショアの活用

※ニアショア拠点の拡充
（前年度3月末　730名　→　今年度9月末　**820名**　）

- 成功事例の社内展開

・全社標準の分室マネジメントツールによる可視化
・コミュニティ等などでの分室間情報共有

Copyright © SCSK Corporation

基本戦略　DX事業化

SCSK

DX事業化

1 モビリティ領域

共通コネクティッド基盤の提供から、
テレマティクス・**MaaS**領域への展開

■MaaS領域で複数社との共創
MOBILOTS等複数の企業と分科会発足

2 金融サービスプラットフォーム領域

複数パートナーと共創により、特定分野の
金融サービスプラットフォームを提供

Pick Up!

■金融仲介プラットフォーム（日本版TAMP※）事業
→2021年8月よりサービス開始

※TAMP：Turnkey Asset Management Platform

3 ヘルスケア領域

データで個人とヘルスケア関連企業を繋ぎ、
医療の充実・効率化と予防医療、健康管理を促進

■Dr2GO（医師向け情報提供サービス）を軸にサービス展開に向けて複数病院と実証実験等実施中

4 CX（ｶｽﾀﾏｰｴｸｽﾍﾟﾘｴﾝｽ）領域

顧客の声を基点としたサプライ/バリューチェーン
の確立支援で、企業の創出価値を向上

■altcircle（顧客接点トータルサービス）事業展開中

Copyright © SCSK Corporation

基本戦略　DX事業化（事例紹介）

SCSK

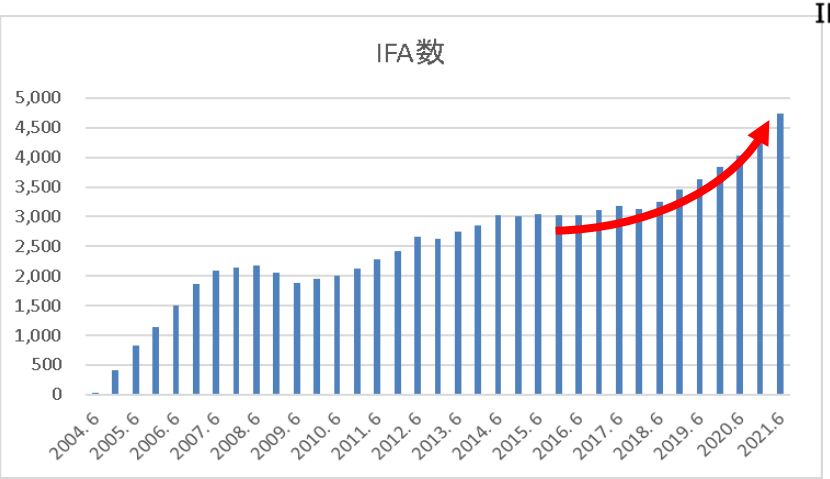
金融仲介プラットフォーム（日本版TAMP）事業

背景となる社会課題
- 平均寿命の延伸による老後の資産形成の必要性
- 少子高齢化による社会保障制度のひずみ

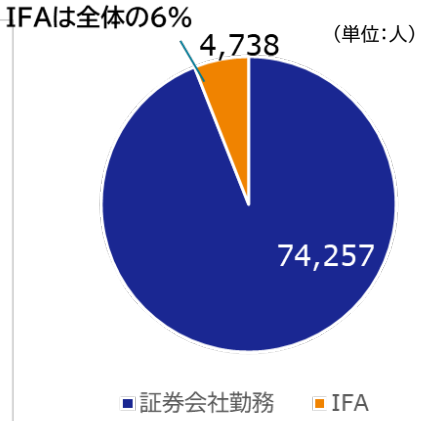
SCSKグループが社会に提供する価値
- 「人生100年時代」の「貯蓄から資産形成へ」の推進
- IFA※の資産運用アドバイスの高度化、業務効率化支援

※IFA（Independent Financial Advisor）：独立系フィナンシャル・アドバイザー

市場環境



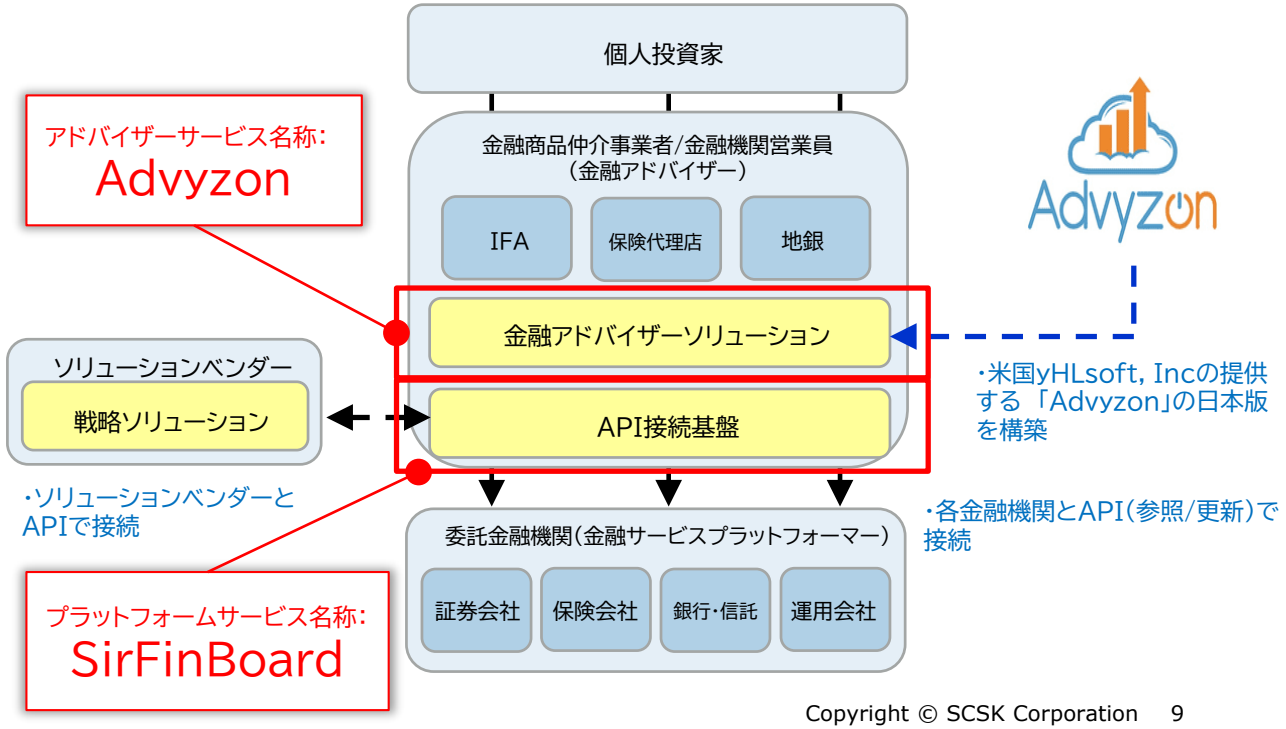
日本の証券外務員数



日本証券業協会　公開資料より当社作成

- IFAの数は近年増加傾向。今後も拡大が見込まれる
- IFA経由の運用資産は直近1年間で1.5倍（2兆円→3兆円）
- 「金融商品の販売等に関する法律」2021年11月施行予定

事業支援プラットフォーム運営のイメージ



Copyright © SCSK Corporation

➢SCSK Minoriソリューションズ(株)発足 （2021年10月1日）

目標	2030年　売上高1,000億円(※)に向けて　～中堅企業市場へのアプローチ本格始動～	
基本方針	●　新たなマーケットの開拓	●　既存事業の進化
戦略の具現化に向けて	・クロスセル推進	3社の取引先870社へ　重点12商材を展開
	・基盤事業検討(既存事業の高度化・進化)	単独では成しえなかった事業の高度化、進化
	・サービスポートフォリオ検討	従来領域の進化と新たな領域の開拓

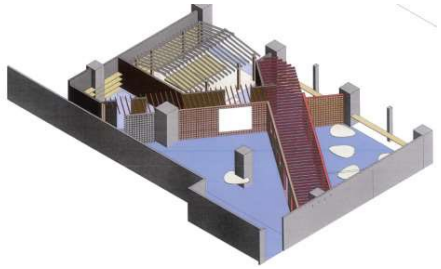
合併3社　(株)Minoriソリューションズ、(株)CSIソリューションズ、Winテクノロジ(株)
※2021年3月末の3社単純合算: 260億円

Copyright © SCSK Corporation

➢SCSKグループ沖縄センター開所（2021年10月26日）

建物概要	地上7階建(オフィス面積8,300㎡) 収容可能人数 約1,600名
入居会社	SCSKサービスウェア、SCSKニアショアシステムズ、SCSK

“Business Design Hub OKINAWA” 当社のDX、地方創生取り組み紹介の場



【活用イメージ】
- ○当社顧客・パートナーへのDX取り組み紹介の場
- ○沖縄県の自治体、県内企業の地域課題解決紹介の場
- ○イベント利用 （地域課題解決ワークショップ、共創マッチング、大学講義のネット配信等）

Copyright © SCSK Corporation

SCSK

➢クラウドERP「ProActive C4」を11月より提供開始

販売目標	3年間で500社へ導入	
機能面の特徴	**Customer　【寄り添う】**	**Collaboration　【共創する】**
	使いやすさに拘ったUI・UX 「画面パーソナライズ機能」の提供	**システム導入から運用まで一貫した「BPOサービス」** 従来の人事労務に加えて、経理領域も拡充
	ユーザーアクセスの利便性 マルチデバイスに対応 「いつでも」「どこでも」使える	**Connectivity　【繋がる】**
	迅速な導入支援を実現する「スマート導入」 導入ナビゲーション、業種別マスターテンプレート	**他システムとの容易な連携** 他社のクラウドサービスや他システムとの連携を実現
	安心して使い続けられる「スマート保守」 問合せサイトの機能強化、PUSH型の情報提供	**Cross-border　【広がる】**
	「プロフェッショナルサービス」 ビジネスプロセスの改善提案、経営指標の提供	**グローバル化に対応した設計** 海外でも共通システムが利用できるマルチ言語化対応

Copyright © SCSK Corporation

SCSK

➢DX PEファンド　D Capital株式会社と業務提携

“中期経営計画実現の新たなアプローチとしての『DX×PE』”

目的	ITやデジタル技術活用による「投資先企業のDX推進への貢献」
	投資先のビジネスフィールド活用による当社DX事業化の加速／共創ビジネスの検討
	活動を通じた高度なDX人材育成
投資対象	中長期DXによる企業価値向上が可能な中小企業
	主要なターゲット産業　ヘルスケア、BtoC、製造業

Copyright © SCSK Corporation

最後に　市場区分見直しに関して

新市場区分「プライム市場」選択申請に関するお知らせ

（2021年9月29日リリースより）

SCSK株式会社は、2021年7月9日付で株式会社東京証券取引所（以下、「東証」）より、6月30日（移行基準日）における新市場区分の上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果を受領し、新市場区分において、**「プライム市場」の上場維持基準に適合していることを確認**いたしました。

この結果に基づき、本日開催の取締役会において、**新市場区分「プライム市場」の選択申請を行うことを決議**いたしましたのでお知らせいたします。今後は、東証が定める申請スケジュールに従い、新市場区分の選択に関する所定の手続きを進めてまいります。

Copyright © SCSK Corporation

SCSK

夢ある未来を、共に創る。